

1. 事業者・行政の安全対策の一層の推進と利用者を含めた関係者の連携強化による安全トライアングルの構築

(1) 安全・安心な運送サービスの提供を図るための安全対策

- ・運輸安全マネジメントを通じた安全文化の徹底
- ・運転者教育の徹底

(2) 監査等の実効性の向上による悪質事業者の排除

- ・監査・処分の実効性の向上
- ・適正化機関等民間機関との連携強化による監査の重点化

(3) 利用者を含めた関係者の連携強化による安全性の向上

- ・利用者が優良事業者を選択するために必要な安全情報等の提供
- ・歩行者等に対する安全情報の提供
- ・働き方改革による過労運転の防止と担い手の確保
- ・過労運転防止に向けた労働環境の構築を目指した指導・監督の実施
- ・手待ち時間の削減を図るための荷主等の理解・協力に向けた対策
- ・安全投資に必要となる適正な運賃収受 等

2. 飲酒運転等悪質な法令違反の根絶

- ・飲酒運転に対する行政処分の強化
- ・運転中の携帯電話・スマートフォン使用防止のガイドライン等の周知徹底
- ・アルコール依存症の危険性の周知 等

3. 自動運転、ICT等新技術の開発・利用・普及の促進

- ・自動運転等新たな安全技術の開発・普及促進
- ・自動運転技術等の実用段階に応じた利用環境の整備
- ・運行管理の高度化のためのデジタル式運行記録計の普及拡大
- ・確実な点呼、アルコールチェックのための I C T 技術の活用の促進 等

4. 超高齢社会を踏まえた高齢者事故の防止対策

- ・高齢運転者の特徴を踏まえた事故防止対策
- ・高齢歩行者、乗客等の事故を防止するための対策 等

5. 事故関連情報の分析等に基づく特徴的な事故等への対応

- ・モード毎や地域毎の特徴的を捉えたきめ細やかな事故の分析とその結果に基づく適切な対策の実施
- ・ドライブレコーダー映像等事業者が保有する情報を活用した指導監督の実施
- ・健康起因事故の未然防止に必要な医学的知見を踏まえた対策の推進 等

6. 道路交通環境の改善

- ・地域の実情を踏まえた施策の推進 等